

◆ 祭事一覧 ◆

1月	1日 歳旦祭
	3・8日 金神社・初金祭 (金運招福・商売繁盛・開運くじ)
	上旬 合格祈願祭
	16日 左義長祭 (どんど焼き) 竿供養神事
	25日 初天神 うそ替え神事
2月	3日 節分祭
	25日 梅花祭
5月	人形供養神事
6月	30日 夏越大祓 赤丸神事
7月	7日 七夕祭
8月	8日 金神社・金護摩祭 (護摩焚き神事) (金運招福・商売繁盛・開運くじ)
10月	24日 宵宮祭
	25日 例大祭
12月	上旬 人形供養神事
	25日 しまい天神
	30日 大祓

◆ 境内のごあんない ◆

周辺地図

JR中央線・地下鉄名鉄鶴舞線
名駅駅より徒歩約7分

名鉄鶴舞線
名駅駅より徒歩約7分

山田天満宮・金神社
縁起 祭事案内

山田天満宮 金運招福・商売繁盛・開運くじ 金神社
《例大祭》金護摩祭・上林祭・竣工祭・マンション等入居祝い・解体祝い等
※予約にてお受けしております

愛知県名古屋市北区山田町3丁目25番地
電話: 052-811-5695 FAX: 052-811-5104
http://www.tennmei.jp/

山田天満宮

御祭神 菩原 道真公

文教の祖神として、世の崇敬厚き山田天満宮は、菩原道真公の御神靈を奉祀する神社です。

寛文12年(西暦 1672年)、尾張の國譜主桜川吉光公は、当時の四代将軍徳川家綱公の文教政策を重視し、文教の太祖と仰がれた菩原道真公の御神靈を太宰府(太宰府天満宮)より、尾張藩の教育学問並びに道真公の出世に背けるための祖神としてお迎えし、当宮の地・尾張の国春日井郡山田の郷に、文教・出世・尾張御嶽宮として奉祀し、尾張藩主を始め、諸士領民挙て朝夕当宮に、教育・学問の進歩・開運出世・厄除を祈願遙拝致しました。

更に、光圀公は、山田の郷の領民の守護神として御神靈を御鎮めお祀りしたのです。また当宮は、尾張藩(名古屋城)の鬼門の方位に位置するため、領民の地相・家相・方位・日柄・厄除等に由来する一切の災禍を除く八方守護神として祈願されています。

折から頼寛した悪疫・天災・地変に際し、ご靈験大いにあらわれ山田天神信仰が庶民の間に広がり、崇敬者、日に月に多く繁栄を極め、学問の上達・開運出世・諸願成就・悪事災難除と御神徳は実に広大無辺あらせ給います。

初天神 うそ替え神事

1年の災厄を辛せに替え幸運を招くと云われている、うそ替え神事が、毎年1月 25日初天神午前11時と午後3時の2回執り行われます。山田天満宮の梅の実で造られた御神梅を頂くと、1年辛いなく幸せに過ごせると云われ、当日参拝の皆様に振舞われます。

菅原道真公方向祈願牛

山田天満宮は名古屋城の鬼門の方位に位置し、八方守護神としても祈願され、菩原道真公の方向祈願牛が祀られました。

牛のお顔を祈願される方位に向、諱に願いをこめて道真公にかけ、道真公に向かってお参りすると、合格・成績向上・就職成就の願いが叶うと云われています。

金神社

御祭神 恵比須神・大国主命(大黒天)・金山彦神・岐神

延享3年(西暦 1746年)「庶民」の福徳円満、商売繁盛、金運招福、街道往来(現在の国道 19号線)の御神徳と御加護を頌て奉祀されました。

また、御神徳は金明神を信仰する人々が持っている財宝を金明神の御神水にて洗い清めると一切の不淨と禍事が取り除かれ、これによって神明の感応を得て、福徳福報の御利益を授かると云われています。

初金祭

初金祭(はつこがねまつり)とは、金運招福・商売繁盛・開運くじを祈願するお祭りです。毎年1月3日と8日の午前11時より執り行われます。

この日限り特別に「福み」を授与いたします。

金護摩祭

毎年8月8日午後6時30分より約1時間、開運くじ・金運招福・商売繁盛・室内安全を願いお焚きあげ祈願護摩木神事を執り行います。お焚きあげ終了後、護摩木を焼かれた方に御神燈をお授けいたします。

御嶽神社

御祭神 国常立尊・大己貴命・少彦名命

山田天満宮神域に御鎮座する御嶽神社は、悪い縁をたち切り、良い縁に結ばれると云われています。縁とは、恋愛に限らずいろいろながり、人生すべてにおける出来事を表します。

人が生まれながらしてもらっている、ご自身の定まった本命星(九星)の上に立って、願いが叶うようにお参り下さい。神様の御神徳により、ご自分の本命星(九星)がよりよい運気となり問題の道に導かれますでしょう。

よりそい石

御嶽神社の神域にお祀りする「よりそい石」は、皆さまが迷いなく良い縁に導かれますように見守っておられます。願いが叶うように、やさしく振でてお参りください。

人形供養

1年に2回(5月と12月、午前11時から午後4時)人形供養神事を執り行っています。五月人形・雛人形・ぬいぐるみなど、ご家族で大切にされた人形を受付いたします。

受付は、毎日行い、次の供養まで、当宮でお預かり致します。

人形の持ち込み方法は、山田天満宮HPをご参照ください。